



平成 28 年 12 月 16 日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
代表者名 代表取締役社長 長 井 啓
(コード番号 : 6324)
問合せ先 執行役員 上 條 和 俊
TEL 03-5471-7810

ハーモニック・ドライブ・アーゲー株式の追加取得による買収(子会社化) に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社産業革新機構(以下、「産業革新機構」と共同にて、当社の持分法適用関連会社であるハーモニック・ドライブ・アーゲー(Harmonic Drive AG)の株式を追加取得し、子会社化することについて決議し、同日、株式譲渡契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。なお、係る株式の譲渡は関係当局の許認可などの全ての取得を条件としております。

1. 株式の取得の理由

当社グループでは、2016年3月期を初年度とした新中期経営計画(2015年度～2017年度)を策定し、当社グループの主要3製品(メカトロニクス製品、精密遊星減速機、波動歯車装置)について、各々の競争力と事業基盤の強化を図り、トータル・モーション・コントロールという事業領域の拡大を推進しております。

当社グループが販売する製品は、主として産業用ロボット、工作機械、半導体製造装置、金属工作機械などの主要部品として使用され、国内以外では、欧州・北米・中国が主要な市場となっております。当社グループの海外戦略は、欧州においては持分法適用関連会社ハーモニック・ドライブ・アーゲーを、北米においては米国子会社ハーモニック・ドライブ・エルエルシー(Harmonic Drive LLC.)を、中国においては哈默纳科(上海)商貿有限公司を拠点として展開しております。

この度、株式の追加取得の対象となるハーモニック・ドライブ・アーゲーは、ドイツ国ヘッセン州リンブルグに拠点を置き、優れたマーケティング及びエンジニアリング力を活かした営業を展開し、欧州を中心とする市場において多数の優良顧客を有しております。

今後、欧州市場は、ドイツ国が提唱するインダストリー4.0の加速によって、ものづくりに大きな変革が起こることが予想され、よりフレキシブルな生産を可能とするFA機器や、人との協働を可能としたロボットのニーズ拡大などが期待されます。また、ハーモニック・ドライブ・アーゲーは、ハーモニックドライブ®をはじめとする精密制御製品を現地生産及び開発しており、販売・製造・開発面における欧州の最重要拠点となっております。

今般、当社グループが世界市場における確たる地歩を築くには、当社が同社の株式を追加取得することにより子会社化し、資本面においてもより両社の関係を強固にする必要があるとの判断に至りました。この子会社化によって、開発及び営業面における協力関係を拡大し、高度化・多様化するお客様のご要求にお応えできる製品及びサービスの提供を可能にするとともに、“Harmonic Drive®”をはじめとするブランド価値向上戦略を、グループ一体となって推進してまいります。また、製造面では、当社から同社への生産ノウハウの移管を加速するなどの支援を強化し、納期短縮、品質向上、コスト削減といった経営改善によるシナジーを生み出してまいります。

当社グループは、本件を契機に国際事業基盤を強固にし、当社の創立50周年にあたる2020年度に向けて、独創的な技術を持つアクチュエーター・精密減速装置分野のリーディングカンパニーとして世界市場で勝ち抜く企業集団を目指してまいります。

本株式取得の共同出資パートナーである産業革新機構は、産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法(現在の産業競争力強化法(平成 26 年 1 月 20 日施行))に基づき、2009 年に設立されました。政府及び民間企業から出資を受けている産業革新機構は、産業界や大学などと広く連携した国内外への投資活動を通じて、既存の業種の枠を超えた次世代産業を創出することを目的としており、本件出資についても当社の事業戦略上の重要性について理解をいただいております。また、産業革新機構は、本件への出資を通じ、産業ロボット向け精密減速装置業界のグローバル市場において競争力を持つ企業の創出に寄与します。さらに、今後大きな成長が見込まれる協働作業型ロボットの普及を基幹部品の支援を通じて促進することで、労働人口の高齢化や労働力不足など、日本の産業が抱える課題解決への貢献にも期待しています。ハーモニック・ドライブ・アーゲーに対しては、事業成長に必要な資金の提供を行うとともに、Supervisory Board への社外役員の派遣などのガバナンス機能の面でサポートいただきます。

2. 異動する子会社(ハーモニック・ドライブ・アーゲー)の概要

(1) 名 称	Harmonic Drive AG		
(2) 所 在 地	Hoenbergstrasse 14, 65555 Limburg an der Lahn, Deutschland		
(3) 代表者の役職・氏名	Ekrem Sirman		
(4) 事業内容	減速装置及びメカトロニクス製品の開発、製造、並びに欧州・中近東・アフリカ・インド・南米地域における販売		
(5) 資本金	1,472,500 ユーロ		
(6) 設立年月日	1970 年 10 月		
(7) 大株主及び持株比率	INTERGLOBAL Industrieholding GmbH	63.2%	
	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ	36.8%	
(8) 上場会社と当該会社の関係			
資本関係	当社は、当該会社の普通株式 542,500 株(持株比率 36.8%)を所有し、同社を持分法適用関連会社としております。		
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
取引関係	当社は、当該会社に対し、減速装置及びメカトロニクス製品を販売するとともに、技術援助をしております。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財務状態			
決 算 期	2013 年 12 月期	2014 年 12 月期	2015 年 12 月期
連 結 純 資 産	48 百万ユーロ	42 百万ユーロ	42 百万ユーロ
連 結 総 資 産	68 百万ユーロ	67 百万ユーロ	64 百万ユーロ
連 結 売 上 高	73 百万ユーロ	90 百万ユーロ	88 百万ユーロ
連 結 営 業 利 益	12 百万ユーロ	17 百万ユーロ	14 百万ユーロ
親会社株主に帰属する当期純利益	9 百万ユーロ	12 百万ユーロ	9 百万ユーロ

(注) 当該会社は 2015 年 12 月期中に連結子会社 11 社のうち 2 社の子会社株式を売却しており、2015 年 12 月末時点で当該子会社 2 社は当該会社連結グループから外れております。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	INTERGLOBAL Industrieholding GmbH
(2) 所 在 地	Wilhelm-Reuter-Straße 1, 65817 Eppstein, Deutschland
(3) 代表者の役職・氏名	Reinhard Ernst (Managing Director)、Oliver Ickstadt (Managing Director)

(4) 事業内容	有価証券・不動産等の保有・管理
(5) 資本金	151,000 ユーロ
(6) 設立年月日	1998年7月
(7) 大株主及び持株比率	Reinhard Ernst(90%)、Reinhard & Sonja Ernst Foundation(10%)
(8) 上場会社と当該会社の関係	
資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

4. 本件取得の概要

今回の株式取得に伴い、当社及び産業革新機構は特別目的会社(以下、「SPC」)を日本に設立します。ハーモニック・ドライブ・アーゲーの株式取得の対価は、当該 SPC を通じて INTERGLOBAL 社に支払われます。なお、当社が負担する株式取得価額は、総取得対価のうち、当該 SPC への出資比率(60%)に応じた額となります。

5. 特別目的会社の概要

(1) 名称	合同会社エイチ・ディ・マネジメント
(2) 所在地	東京都品川区南大井6丁目25番3号
(3) 代表者	代表社員 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 職務執行者 長井 啓
(4) 事業内容	有価証券の取得及び保有、並びに投資先の経営管理
(5) 資本金	10,000 円(注1)
(6) 設立年月日	2016年12月6日
(7) 資本金の出資者及び出資比率	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 60% 株式会社産業革新機構 40%(注2)
(8) 上場会社と当該会社の関係	
資本関係	当社は、当該会社に60%の出資を行い、当該会社は当社の子会社となる予定です。
人的関係	当社は、当該会社に業務執行社員を派遣します。
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(注1)「(5)資本金」は現時点での資本金であり、株式譲渡実行時までには増資を行う予定ですが、当該増資の概算金額は約297億円です。また、当社が出資比率(60%)に応じて負担する当該増資資金につきましては、手元資金に加え、株式会社三菱東京UFJ銀行から、150億円の短期借入金(ブリッジ・ローン)を調達し充当することを予定しております。なお、中長期的な資金調達につきましては、今後必要に応じて検討してまいります。

(注2)「(7)資本金の出資者及び出資比率」、「(8)上場会社と当該会社の関係」は、株式譲渡実行時の見込みです。

6. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	普通株式: 542,500株(注1) (持株比率:36.8%)
(2) 取得株式数	普通株式: 930,000株(注2)
(3) 取得価額	取得対価 260百万ユーロ(注2) アドバイザー費用(概算額) 3百万ユーロ 合計(概算額) 263百万ユーロ
(4) 異動後の所有株式数	普通株式: 1,472,500株(注3) (持株比率:100.0%)

(注1) 当社が既に所有する株式数です。

(注2) 当社と産業革新機構が合同会社エイチ・ディ・マネジメントを通じて取得するハーモニック・ドライブ・アーゲー株式の総数及びその取得価額の総額です。なお、株式譲渡契約書にもとづき、当該取得価額のうち、240百万ユーロを株式譲渡時に支払い、2019年3月期及び2020年3月期に10百万ユーロずつ支払う予定です。

(注3) 当社が既に所有するハーモニック・ドライブ・アーゲー株式数と合同会社エイチ・ディ・マネジメントが取得する同社の株式数の合計です。

7. 日程

(1) 取締役会決議日	2016年12月16日
(2) 契約締結日	2016年12月16日
(3) 株式譲渡実行日	2017年1月(予定)

(注) 株式譲渡の実行は、関係当局の許認可などの全ての取得を条件としております。

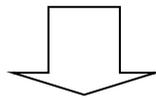
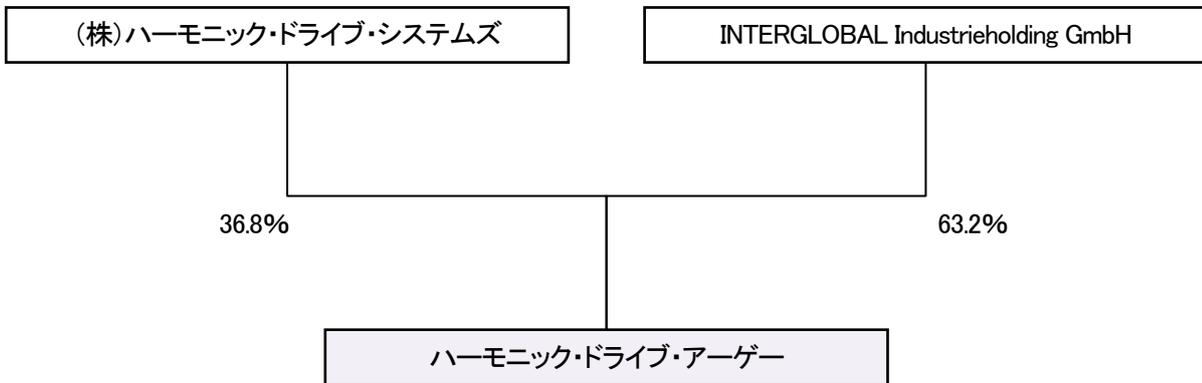
8. 今後の見通し

本件取引に伴う当社の平成29年3月期連結業績への影響につきましては、現在精査中であり、詳細が確定次第、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考)本件株式取得前後のストラクチャー図

取得前



取得後

